



泉中学校 学校だより
No. 3
令和4年7月12日

発行：北杜市立泉中学校
校長 石川 博之

観測史上最速の梅雨明け，猛暑となりました今夏です。数年前にこの大泉町の小中学校にもエアコンが設置され，当時の記憶ではここでもエアコンを使うようになるのかな？と感じたことを思い出します。今ではエアコンなしに夏場の子供たちの安全を確保することはとても難しいと感じます。

さて，先月は中学校においては最も重要な体育大会である支部総体が開催されました。勝てば県大会，関東大会，全国大会へと続きます。そして，3年生の選手にとっては敗退することが引退につながる大会でもあります。（もちろん競技からの引退ではありませんが・・・）どの選手もこの大会にピークが来るように調整してきたと思います。勝敗はつきましたが，これまで一生懸命に取り組んできた生徒たちの姿は私たちの誇りです。

支部総体の結果は・・・

女子バスケットボール：支部5位 バレー：韭崎東、高根・須玉合同、明野との対戦

男子ソフトテニス：団体戦優勝！（県総体出場） 野球：高根と対戦

個人戦 浅川拓海・比嘉新来ペア優勝（県総体出場）

剣道：女子団体戦 優勝！（県総体出場），個人戦 浅川紗輝ベスト3

男子団体戦 3位（県総体出場），個人戦 浅川鈴 準優勝

陸上：男子団体6位 女子団体8位

渡辺菜愛里（1年砲丸投げ）（県総体出場）

三井康輔（2年走り高跳び）（県総体出場）

三井千花子（2年走り幅跳び）（県総体出場）

県総体での活躍を
応援しています！

〈支部総体を終えて，運動各部の部長さんのコメント〉

※以下の文は3学年学年だよりに掲載されたものです。

《バレー部（谷戸汐那 部長）》

3年生が自分一人ということもあり，いろいろと不安でしたが，後輩達のおかげでなんとか部長をすることができました。支部総体では，2日目に行くことができず悔しかったけれど，最後までみんなで力を合わせ戦うことができました。これで引退ですが最後まで楽しく取り組み，終わることができたので感謝の気持ちでいっぱいです。



《剣道部（浅川紗輝 部長）》

私たちは今まで『団体戦支部優勝！』を目指して練習に励んできました。本番では，みんなで一致団結して対戦し，優勝することができました。次は県大会なので1回1回の練習を大切に頑張りたいです！！応援ありがとうございました。



【家庭数配付】

《バスケット部（浅川奈那香 部長）》

8人体制で総体に向け練習を重ねてきました。1・2年生のほとんどが経験者なのでとても頼りになりました。学年を越えてチーム力を高められ、足りない部分はお互いに埋め合うことができました。会場の雰囲気にも飲まれてしまうこともありましたが、最後まで全力で戦うことができました。笑顔で終わることができて良かったです。応援ありがとうございました。



《男子ソフトテニス部（米村榛 部長）》

入部した当初は初めての部活動で分からないことや不安もありました。入部してから2年半、多くの時間を費やしてきた部活動だけに、一人一人にそれぞれの思い出があったと思います。ペアや部員全員が一体となり個人・団体で良い成績を残せたので県大会でもみんなで頑張りたいです。



《野球部（上田真帆 部長）》

私たち野球部は、去年の新人戦から小淵沢中学校と合同でやってきました。小淵沢中の3年生にいい思い出にしてもらうために全力で戦いました。悔しい結果になってしまいましたが、みんなが「楽しかった」と言っていたので、これからの成長につながることもいい思い出になりました。

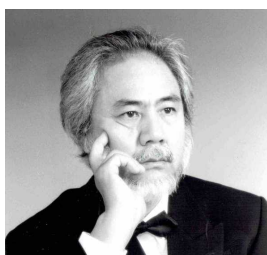
次の新人戦からは、高根と合同になりますが、今までと同じように『支部一勝』を目指し、日々の練習を大切に頑張ります。



*7/23に県吹奏楽コンクールが行われます。吹奏楽部の部長さんのコメントです！
《吹奏楽部（牧山真奈美 部長）》

コンクールまで一ヶ月を切りました。1年生に教えながらの練習は難しい部分もありますが、1年生の成長していく姿を近くで見ながら練習できることを嬉しく思います。曲の完成度はまだまだですが、部員全員が「楽しかった！」と思えるような、悔いの残らないコンクールにしたいです！！

談話室



浅川春男(アサカハルオ)

先日、本校の元教員でありました、進藤純世さん(旧姓小池、大泉町出身、小淵沢町在住)からご連絡をいただき、本校卒業生で音楽家として活躍された浅川春男さんが2月にお亡くなりになり、その業績を在校生の皆さんに知ってもらいたいとのことで資料を送っていただきました。

《以下いただいた資料より》

浅川さんは1942(S17)年4月19日大泉町。東邦音楽短期大学ピアノ科首席卒、桐朋学園大学作曲理論学科&モスクワ音楽院、バルドーク・コンセルヴァトワール、リスト音楽院に学ぶ。1979(S60)年に「音部記号—浅川式ハ音記号—と音高の手話の理論」を発表しました。

※業績も多く、載せきれませんので、もっと詳しいことを知りたい方はインターネットで調べてみてください。大泉で過ごした幼少時代や中学生時代のこともたくさん載っています。